



みえ県議会 だより



朝焼けに染まるコスモス畑（松阪市）

発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議

「みえ県議会だより」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

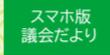
〒514-8570 津市広明町13 TEL 059 (224) 2877

FAX 059 (229) 1931 MAIL gikaik@pref.mie.lg.jp

URL <https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>

URL <https://www.gijiroku.jp/mie/>（スマホ版）

URL <https://www.facebook.com/miepref.gikai>（Facebook）



「令和7年版県政レポート」に基づく今後の「県政運営」等に関する申し入れ

8月8日、予算決算常任委員会および各行政部門別常任委員会から知事に対し、次のとおり申し入れを行いました。

1 県内産業の持続的な発展に向けて

昨今の国内外の社会情勢の変化が県内産業・経済に与える影響を的確に把握・分析するとともに、県内産業を支える事業者の声をしっかりと聴き取り、必要な予算を確保したうえで、関係部局が連携しながら、実情に応じたきめ細かな取り組みを実施すること。また、今ある課題への対応のみに注力するのではなく、将来にわたって県内産業が発展できるよう、中長期的視点に立ち、取り組みを推進すること。



知事への申し入れの様子

2 財政運営について

① 歳出歳入両面からの取り組みにより経常的な支出の抑制と多様な歳入確保策を引き続き進め、メリハリのある予算編成と持続可能な財政運営に努めること。② 米関税措置等の社会情勢が県内経済に与える影響を注視しながら、県税収入をはじめとする歳入を的確に見積もり、緊急時にも柔軟に対応することのできる財政運営に努めること。③ 県民の声をよく聴き取り、真に必要な施策を展開するとともに、将来負担とのバランスも考慮しつつ県債等を適切に活用しながら、県民の安全安心のためのインフラ整備といった未来につながる投資を進めること。

第19回紀伊半島 三県議会交流会議を開催

9月1日、奈良県橿原市において、三重県、奈良県、和歌山県の三県議会による紀伊半島三県議会交流会議を開催しました。

会議では、「紀伊半島地域における獣害被害について」および「紀伊半島アンカールートの整備促進について」の2つの議題について意見交換を行いました。この結果、三県で連携して、紀伊半島におけるツキノワグマによる人的被害への対策のための予算確保や、紀伊半島アンカールートの整備促進と未事業化区間の早期事業化等について、国に対し要望していくことが合意されました。

「みえ県議会出前講座」を実施しました



6/4(水) 鈴鹿市立郡山小学校



7/2(水) 松阪市立鶴小学校



7/8(火) 津市立上野小学校



このほか、7/16(水)に東員町立三和小学校でも講座を行いました。

県議会を身近に感じてもらうことを目的に、議員が学校に出向いて授業を行う「みえ県議会出前講座」を、学校からの申し込みを受けて実施しています。6月から7月までに実施した、県内の小学校5校での様子をお伝えします。

広聴広報会議の委員が2名で学校を訪問し、県議会の仕組みや議員の仕事などを動画やスライド資料を使用しながら授業をしたあと、皆さんからのたくさんの質問に答えました。

児童からの質問

- 三重県議会では、現在何を話し合っていますか？
- 本会議や会議がない日は何をしていますか？
- 議員の仕事を一言で表すと何ですか？ など



出前講座のページ



出前講座 Web 申込のページ



三重県議会定例会 今後の日程（予定）

10月から12月までの日程（予定）は次のとおりです。

10月

- 2日 本会議（一般質問）TV
- 6日 本会議（一般質問）TV
- 8日 本会議（一般質問）TV
- 9日 予算決算常任委員会
- 10日 全員協議会
- 14日～17日 各行政部門別常任委員会および分科会
- 20日 本会議（代表質問）TV
- 23日 代表者会議、議会運営委員会
- 24日 本会議（採決・議案上程）
- 27日 全員協議会
- 28日 予算決算常任委員会
- 31日 予算決算常任委員会（決算総括質疑）TV

11月

- 6日～7日 予算決算常任委員会各分科会
- 10日 代表者会議
- 18日 予算決算常任委員会
- 25日 本会議（採決・議案上程）
- 28日 議会運営委員会
- 本会議（議案質疑）

12月

- 1日 本会議（一般質問）TV
- 3日 本会議（一般質問）TV
- 5日 本会議（一般質問）TV
- 8日 予算決算常任委員会
- 9日 予算決算常任委員会
- 10日、11日、12日、15日 各行政部門別常任委員会・分科会
- 18日 予算決算常任委員会
- 19日 代表者会議、議会運営委員会
- 22日 本会議（採決・閉会）

この日程は、令和7年9月5日現在の予定です。最新の情報は、県議会ホームページの「議会の日程」でご覧いただけます。



TV テレビ中継 □ インターネット中継

議員の訃報

三谷哲央議員（桑名市・桑名郡選出、新政みえ、77歳）が令和7年8月9日に逝去されました。

ここに哀悼の意を表し、謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

行政部門別常任委員会の活動状況 県内調査の活動状況をご紹介します。

総務地域連携交通常任委員会

【県内調査の状況】 実施日：7月29日、7月30日

明和町にある一般社団法人三重県地域おこし協力隊サポートデスクでは、県内の地域おこし協力隊が抱える課題や、地域おこし協力隊の定住・定着に向けた取り組みについて調査し、多気町では、デマンド交通やライドシェア、自動運転といった地域公共交通政策の取り組みについて調査しました。

また、熊野市にある三重県職員公舎では、老朽化が進む同公舎の整備状況について、現地を見学しながら調査しました。

さらに、紀宝町では、移住に関する支援制度や相談体制の整備といった移住・定住促進の取り組みについて、令和6年度にオープンした「紀宝町移住定住サポートデスク」の見学とあわせて調査していましたが、津波警報の発表に伴い、調査を途中で中止することとなりました。



紀宝町移住定住サポートデスクにて

環境生活農林水産常任委員会

【県内調査の状況】 実施日：7月30日、8月4日

木曾岬町の農業法人では、スマート農業や安定した米づくりに向けた取り組み等について説明を受けた後、実際に使用している農業機械や米の保管状況について調査しました。また、四日市市のジェンダーギャップ解消に向けて取り組む企業では、オフィスを見学し、多様な働き方を行う従業員から職場環境の改善事例について話を聞くなどして調査しました。

三重県農業研究所では、食料自給力の強化や環境と調和の取れた農業生産の実現に資する研究開発等について説明を受けるとともに、農業研究所の機能強化に向けた取り組みについて調査しました。さらに、伊勢農業協同組合において、農業DXの取り組みや昨今の米を巡る地域の状況について調査しました。



三重県農業研究所 世代促進温室にて

防災県土整備企業常任委員会

【県内調査の状況】 実施日：7月29日、8月4日

川越町にある建設企業では、生産性向上に資する取り組みや女性活躍、担い手確保の取り組み等、建設産業活性化に向けた取り組みについて調査しました。伊賀地域消防指令センターでは、伊賀市消防本部と名張市消防本部が消防通信指令業務の共同運用を行っていることから、その運用状況について調査しました。大紀町では、防災対策の取り組みを調査し、津波避難タワーである錦タワーの現地調査を行いました。また、現在、同町で検討されている避難の困難な方を対象とした高台移転事業について調査し、移転予定地の現地調査を行いました。

さらに、紀北町において工事が進められている(仮称)下地トンネルの整備状況について、現地を調査しました。



(仮称)下地トンネル工事現場にて

政策企画雇用経済観光常任委員会

【県内調査の状況】 実施日：7月29日、7月30日

尾鷲市役所では、森林経営活動や植林活動の取り組みから生じたCO2吸収量が認証されたクレジット(J-クレジット)の売買等、複数の民間企業と連携したゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを調査し、公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構では、第63回神宮式年遷宮等の大規模イベントを契機とした観光振興と、観光施設が進めるインバウンド対策等について調査しました。

また、鈴鹿工業高等専門学校では、県内企業と連携したカーボンニュートラルの実現に向けた人材育成の取り組みを、津市の農園では、ジェンダーに関係なく社員のライフステージに合わせた職場環境の整備状況を調査しました。さらに、三重大学に設立された半導体・デジタル未来創造センターでは、半導体分野およびデジタル関連分野に関する高度技術者育成と研究推進について調査しました。



鈴鹿工業高等専門学校にて

医療保健子ども福祉病院常任委員会

【県内調査の状況】 実施日：7月30日、8月4日

亀山市の総合福祉施設では、子どもから高齢者まで利用している福祉施設の運営状況に加えて、今後の障がい者の利用に向けた取組状況等、共生社会の実現のための取り組みや外国人も含めた人材確保や介護ロボット・ICT機器の活用等の働き方改革の取り組みについて、四日市市の県立総合医療センターでは、がんや周産期、災害時の医療提供や病院内の感染症対策、地域医療連携、医療人材確保等の取り組み等について調査しました。

また、鈴鹿市の労働者協同組合では、ひとり親家庭への支援、児童発達支援や、フリースクールの運営等子どもたちの安心できる居場所づくりの取り組みについて、いなべ市では、妊娠期から子育て期の支援、母子保健と児童福祉が一体となった支援体制や、発達に支援を必要とする子どもに係る医療連携体制の構築等、子ども・子育て支援の取り組み等について調査しました。



亀山市の認定こども園にて

教育警察常任委員会

【県内調査の状況】 実施日：7月4日、7月29日

県立水産高等学校では、実習船「しろちどり」、水槽等の施設見学や校長との意見交換を実施し、県内で唯一水産に関する専門学科を持つ学校の特色ある教育について調査しました。鳥羽市立加茂小学校では、全学年の授業見学や校長との意見交換を行い、令和7年度「子どもたちの自己肯定感を涵養する教育推進事業」のモデル校としての取り組みや課題、今後の方向性等について調査しました。今年5月に供用を開始した大台警察署では、施設見学や署長との意見交換を実施し、県民の暮らしを守る新たな治安・防災活動拠点施設としての同署の役割について調査しました。

また、今年4月に開校した県立夜間中学みえ四葉ヶ咲中学校では、施設見学や校長との意見交換を行い、同校の設置に至る経緯や運営状況、今後の課題等について調査しました。



実習船「しろちどり」にて